



第1回学校運営協議会 報告

【日 時】令和7年5月30日(金) 9:30~12:30 (2校時は校内参観)

【場 所】東舞子小学校 校長室

【参加者】学校運営協議会委員9名、オブザーバー1名、東舞子小学校長、教頭、総務学習担当

令和7年度 委員のみなさま (敬称略・委員順不同)

【会長】

隅田 昌平 (東舞子青少年育成協議会 副会長、保護者代表)

【委員】

田谷 久恵 (星陵台児童館 館長)

島田 有樹 (東舞子青少年育成協議会 副会長、保護者代表)

伊藤 美知子 (苔谷公園コミュニティセンター 委員長)

松谷 篤郎 (星陵台ふれあいのまちづくり協議会 委員長)

藤原 崇 (東舞子小学校施設開放運営委員会 開放管理者)

本田 直美 (星陵台地区民生・児童委員協議会 主任児童委員)

丸山 直子 (東舞子地区民生・児童委員協議会 主任児童委員)

藤本 潤子 (保護者代表※)

【オブザーバー】

伊藤 寿浩 (東舞子青少年育成協議会 会長)

※今年度より保護者のみなさまに公募し、保護者代表として学校運営協議会に参加していただいております。

【内 容】学校の現状について、今年度の委員選出について、意見交換 など

【学校の現状についてお伝えしたこと】

- ・挨拶を大切にしている児童が多い。ひがまい委員会が朝正門の前で毎日挨拶運動をしていることが成果として出ている。
⇒クラスを周っているときに、委員に向かって会釈をしてくれる児童がいてうれしかった。(授業を見て回られた運営協議会委員の方より)
- ・「かかわり合い」の場面を増やし、コミュニケーション力を高める場面を授業の中で増やしている。あたたかい関係づくりを今年度も進めていきたい。

【今年度の委員選出について】

- ・学校運営協議会が学校運営に必要な支援を実効的かつ効果的に協議が行えるよう今年度新より保護者代表を募ることにした。また、これまで東舞子小を地域から支えてくださってきた面々も新たに委員にお迎えすることができた。

- ・11月14日開催予定の第2回学校運営協議会は聴衆参加者に公開する「スクールミーティング」を予定している。

【意見交換より】

○教職員について

- ・新しく着任した先生の顔と名前が一致しない。学校だよりの「もっと！ひがまい！！」を楽しみしている。そこで、その先生がどんな人なのかを知ることができている。

○ひがサポについて

- ・今年度も職業や働く意義等について保護者が来校し、授業に関わる形で子供たちに教える機会があればいい学びになると思われる。
⇒昨年度同様に今年度も実施する方向で計画していく。

○地域未来会議について

- ・昨年度行った、地域未来会議で子供たちから出た意見がどのように進んでいるのかを知りたい。
⇒昨年度の地域未来会議に垂水区長が飛び込みで参加してくれた。それをきっかけに、区として何かできないかと相談があり、地域のクリーン作戦を子供たちと一緒に進めていきたいと区役所から連絡があった。現在、ボランティア委員会を中心に話を進めている。
⇒地域の中にも危険個所が何か所かある。子供たちの目線で考えたり、子供たちと危険個所の地図を作ったりすることも検討していく。

○学校周辺、地域のことにに関して

- ・地域の方が子供たちとつながる機会をもっと増やしていきたい。各学年で何かできることがあれば、今年度もご協力いただきたい。昔遊びや地域巡り等。
⇒昨年度よりも地域とのつながりを学習活動に位置付けながら結びつきを強めていきたい。
- ・学校周辺の車の駐車が多く、近隣の方から苦情が来ている。特に行事や参観のときの駐停車が多い。学校からも何か発信してほしい。また、子供たちがその車と事故にならないか心配である。
⇒学校からも行事ごとに、近隣への駐停車をご遠慮していただく発信を今後も続け、啓発を図っていく。
- ・学校施設開放委員会では、保護者の方の協力を多くいただき、スムーズな運営ができている。保護者と連絡を取り合って関わりを今後も深めていきたい。
- ・児童館、学童コーナーへの連絡や要望が毎日、百件程度来る。できることはしていきたいが、対応できない部分があることも保護者に知っていただきたい。

貴重なご意見・ご提案をたくさんいただき、ありがとうございました。

いただいたご意見は、今後の学校運営や地域との協働活動の参考にさせていただきます。